

こどもやお年寄りが 安心して住める街づくりをめざして!

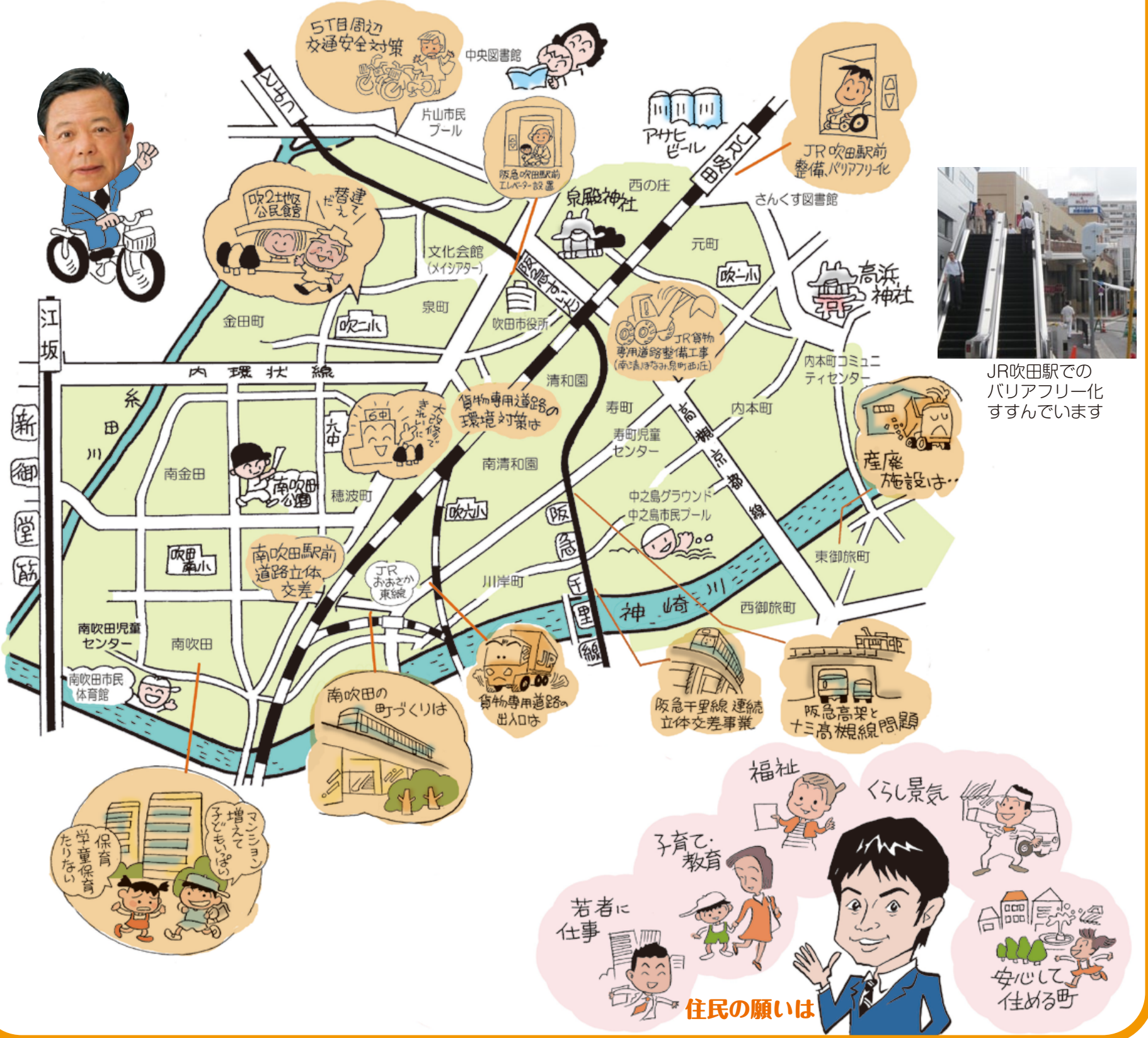
いまの 南吹田地域は どうなっている

私たちが住んでいる吹田南地域は、今わかっていてだけで開発、再整備による大規模工事が数件にわたり実施されることになっています。すでに工事が始まっているJR貨物ターミナルへのアクセスとなる貨物専用道路、府道十三高槻線・寿町工区の阪急千里線立体交差工事、さらに、近々工事を始めるために最初の説明会が行われた、JRおおさか東線の予備工事、阪急京都線・千里線連続立体交差事業工事、都市計画道路南吹田駅前線立体交差事業など今後十年間にわたって大規模な工事が続くことになります。

また、南金田や南吹田ではマンション建設がさらにすすむことも計画されており、大きく町の様子が変わりつつあります。

これらのことは、今後吹田南地域について、住みよいまちづくりにするにはどのように取り組んでいくのか、工事中だけではなく将来にわたって公害のない環境を作る手だてを考えること、地域コミュニティや学校、保育所など子育て環境を守り、安心・安全のまちづくりを考えることが大切になってきました。

そこで、いまこの町がどのように変わろうとしているのか、今回は全体のイラストで表してみました。いろいろな事業は重なり合っていますが、こどもやお年寄りなどみんなが安心して住めるまちづくりをめざします。



JR吹田駅でのバリアフリー化すすんでいます